

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-291002
 (43)Date of publication of application : 19.10.2001

(51)Int.CI. G06F 17/60
 G06F 13/00
 G06F 17/30

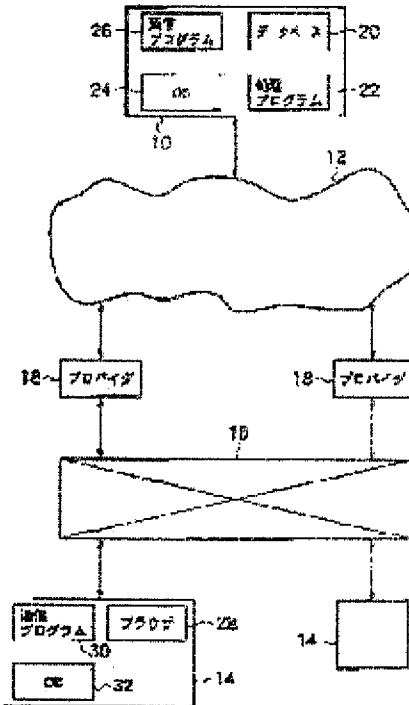
(21)Application number : 2000-103968 (71)Applicant : FUJIOKA KAORI
 (22)Date of filing : 05.04.2000 (72)Inventor : FUJIOKA KAORI
 AOKI MARI
 AONO YOSHIO

(54) INFORMATION DISTRIBUTION SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an information distribution system capable of distributing information matched with respective users through a communication network to the respective users.

SOLUTION: This information distribution system is constituted of a relating information acquisition part for acquiring the information relating to users provided from users through the communication network, an information storage part for storing the plural pieces of the information including at least advertisements beforehand, an information selection part for selecting the information suited to the user from the plural pieces of the information on the basis of the acquired relating information and an information providing part for providing the user with the selected information through the communication network.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2001-291002
(P2001-291002A)

(43)公開日 平成13年10月19日(2001.10.19)

| (51)Int.Cl. ⁷ | 識別記号 | F I | マークト ⁸ (参考) |
|--------------------------|-------|---------------|------------------------|
| G 0 6 F 17/60 | 3 2 6 | G 0 6 F 17/60 | 3 2 6 5 B 0 4 9 |
| | 5 0 2 | | 5 0 2 5 B 0 7 5 |
| 13/00 | 5 4 0 | 13/00 | 5 4 0 P |
| 17/30 | 1 1 0 | 17/30 | 1 1 0 F |
| | 3 4 0 | | 3 4 0 A |

審査請求 未請求 請求項の数5 O.L (全9頁)

(21)出願番号 特願2000-103968(P2000-103968)

(22)出願日 平成12年4月5日(2000.4.5)

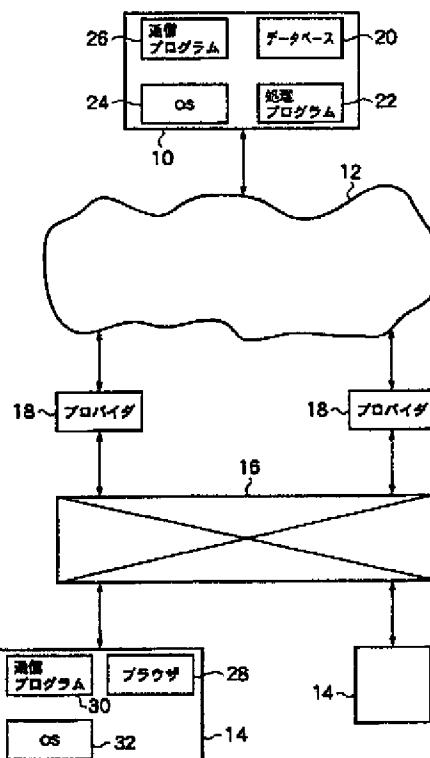
(71)出願人 500159118
藤岡 かおり
東京都港区南麻布5-2-37
(72)発明者 藤岡 かおり
東京都港区南麻布5-2-37
(72)発明者 青木 真理
東京都港区南麻布5-2-37
(72)発明者 青野 祥夫
東京都港区南麻布5-2-37
(74)代理人 100083806
弁理士 三好 秀和 (外8名)
Fターム(参考) 5B049 AA02 AA06 BB49 EE05 GG04
GG06 GG09
5B075 PP03 PP22 PQ02 PQ05

(54)【発明の名称】 情報配信システム

(57)【要約】

【課題】 通信ネットワークを通して、各利用者に合った情報を、各利用者ごとに配信することができる情報配信システムを提供する。

【解決手段】 通信ネットワークを介して、利用者から提供された、利用者に関連する情報を取得する関連情報取得部と、複数の、少なくとも広告を含む情報をあらかじめ格納する情報格納部と、取得された関連情報に基づいて、複数の情報の中から、利用者に適した情報を選択する情報選択部と、通信ネットワークを介して、選択された情報を利用者に提供する情報提供部と、から構成された情報配信システムである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 通信ネットワークを介して、利用者から提供された、該利用者に関連する情報を取得する関連情報取得部と、

複数の、少なくとも広告を含む情報を、あらかじめ格納する情報格納部と、

前記取得された関連情報に基づいて、前記複数の情報の中から、前記利用者に適した情報を選択する情報選択部と、

前記通信ネットワークを介して、該選択された情報を前記利用者に提供する情報提供部とを具備することを特徴とする情報配信システム。
10

【請求項2】 前記関連情報取得部は、前記利用者にあらかじめ用意された複数の項目を提示し、該提示された項目を前記利用者に選択させることで、前記利用者の関連情報を取得することを特徴とする請求項1に記載の情報配信システム。

【請求項3】 前記関連情報取得部は、前記利用者に提供されるWebサイト内における、前記利用者の行動パターンに基づいて、前記利用者の関連情報を取得する、ことを特徴とする請求項1に記載の情報配信システム。
20

【請求項4】 前記関連情報取得部は、前記利用者からの投稿内容から得られた情報を、前記利用者の関連情報とする、ことを特徴とする請求項1に記載の情報配信システム。

【請求項5】 前記情報提供部は、前記選択された情報が埋め込まれた、カレンダーおよびスケジューラのうちの少なくとも一方を、前記利用者に提供する、ことを特徴とする請求項1乃至4に記載の情報配信システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、インターネット等の通信ネットワークを通して、各利用者に広告やサービス等の情報を配信する情報配信システムに関する。特に、本発明は、各利用者に関連した情報を収集し、その関連情報に基づいて、各利用者に適した広告やサービス等を提供する情報配信システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 近年、インターネット等の通信ネットワークを経由して、仕事や生活面での様々な情報やサービス、商品等を、利用者(ユーザー)に提供するシステムが、数多く提案されて来ている。
40

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、既存の情報配信システムの多くは、各利用者に対して同一内容の情報を配信するものであった。すなわち、各利用者の好みに合った情報を、各利用者ごとに配信することを目的とするものではなかった。今後、より魅力のあるサービス、情報等を提供していくためには、各利用者の好みに合わせて情報等を提案することが非常に重要な事柄と
50

なって来る。

【0004】 本発明は、このような事情に鑑みて、通信ネットワークを通して、各利用者に合った情報を、各利用者ごとに配信することができる情報配信システムを提供することを目的とする。

【0005】 ところで、こうした各利用者に合った情報配信サービスを行なう場合、各利用者の性別、年齢、好みといった、個人に関連した情報を出来る限り多く収集する必要がある。しかしながら、各利用者に、このような関連情報を積極的に開示してもらうことは、サービス提供者にとっては容易なことではない。

【0006】 そこで、本発明の他の目的は、自己に関わる情報を提示しやすい環境を各利用者に提供することにより、各利用者の関連情報をより多く収集し、より各利用者に合った情報を配信することができる情報配信システムを提供することにある。

【0007】

【課題を解決するための手段】 上記目的を解決するため、本発明の特徴は、インターネット等の通信ネットワークを介して、利用者から提供された、その利用者に関連する情報を取得する関連情報取得部と、複数の、少なくとも広告を含む情報を、あらかじめ格納する情報格納部と、取得された各利用者の関連情報に基づいて、複数の情報の中から、各利用者に適した情報を選択する情報選択部と、通信ネットワークを介して、その選択された情報を利用者に提供する情報提供部と、を具備する情報配信システムであることである。

【0008】 本発明の特徴によれば、各利用者から得られた、各個人に関連する関連情報に基づいて、各利用者にあつた、サービス、商品、広告等の情報を、各利用者ごとに配信することができるようになる。このため、より魅力のあるサービスの提供ができるようになる。

【0009】

【発明の実施の形態】 以下、図面を参照して本発明の実施の形態について詳細に説明する。以下の図面の記載において、同一または類似の部分には同一または類似の符号を付している。

【0010】 図1は、本発明の実施の形態に係る情報配信システムの構成を示すブロック図である。図1に示すように、この実施の形態に係る情報配信システムにおいては、情報配信サービス提供者のサーバ10は、通信ネットワークであるインターネット12に直接接続される一方、複数の情報配信サービス利用者の端末14は、公衆回線16およびプロバイダ18を介して、インターネット12に間接的に接続されている。ここで、インターネット12は、パケット通信をベースとするTCP/IPプロトコルによって構築された、世界中のコンピュータを相互接続するネットワークの総称である。もちろん、通信ネットワークとして、インターネット12以外のネットワークを用いても構わない。たとえば、衛星ネ

ットワーク、無線ネットワークであっても良い。また、公衆回線16としては、双方向デジタル回線の環境を構築できるものであればよく、たとえば広帯域ISDN (Integrated Services Digital Network) の電話回線、都市型のCATVネットワーク、一般公衆電話回線等である。また、プロバイダ12は、インターネット12への接続サービスを提供する事業者である。端末14の各利用者は、プロバイダ18と契約することで、端末14をインターネット12に接続することが可能となる。プロバイダ18にはたとえば、ネットワーク上の中継機であるルーターや、異種のネットワークを結合するためのゲートウェイ等が備えられている。公衆回線16がたとえば一般的の電話回線であれば、各利用者はプロバイダ18まで電話をかけるだけで、インターネット12上のサーバ10にアクセスすることができる。

【0011】情報配信サービス提供者のサーバ10は、たとえば汎用のコンピュータで構成されており、大容量記憶装置を備えている。この大容量記憶装置は、たとえばハードディスクや光磁気ディスクである。もちろん、ハードディスクや光磁気ディスクは、サーバ10の内部に配置されていても良いし、サーバ10の外部に配置されていても構わない。この大容量記憶装置の格納領域の一部は、データベース20を構成しており、このデータベース20に、各利用者から提示された性別、年齢、好み、といった個人に関連した情報を格納する関連情報ファイル、および各利用者に配信される、広告、サービス、商品等の情報をあらかじめ格納する配信情報ファイル、が少なくとも登録されている。さらに、この大容量記憶装置には、処理プログラム22、オペレーティングシステム(OS)24、および通信プログラム26、が格納されている。

【0012】ここで、処理プログラム22は、各利用者から提示された関連情報に基づいて、各利用者に配信する、広告、サービス等の情報を決定するためのソフトウェアである。また、オペレーティングシステム24は、サーバ10を構成するコンピュータシステムの各種資源を管理し、処理プログラム22、通信プログラム26等のアプリケーションがその資源を利用できるようにする基本ソフトウェアである。通信プログラム26は、サーバ10と情報配信サービス利用者の端末14との通信を実行するためのソフトウェアである。これらのプログラムは必要に応じてサーバー10内の中央処理装置(CPU)により読み込まれ、CPUによって実行されることになる。

【0013】複数の情報配信サービス利用者の端末14は、それぞれが、たとえばパーソナルコンピュータ等の通信機能を有する汎用コンピュータで構成されている。また、携帯端末(携帯電話、PHS等)や、通信機能を備えたデジタル家電機器であっても構わない。そして、据え置き型のものであっても、持ち運びを前提にしたも

ののいずれであっても構わない。端末14は、キーボード、マウス等の入力装置、ディスプレイ、プリンタ等の出力装置、およびハードディスク等の記憶装置、を有している。端末14の記憶装置は、サーバ10の記憶装置のような大容量である必要はない。この記憶装置には、ブラウザ28と、通信プログラム30と、オペレーティングシステム(OS)32、が格納されている。

【0014】ここで、ブラウザ28は、たとえば米Netscape Communications社のNetscape Navigator(登録商標)や、米Microsoft社のInternet Explorer(登録商標)といったwww(World Wide Web) ブラウザである。wwwブラウザは、サーバ10内に蓄積された情報を端末14でブラウズし、必要に応じて端末14から入力された情報をサーバー10に転送する処理を実行するためのソフトウェアである。また、通信プログラム30は、サーバ10と端末14との通信を実行するためのソフトウェアである。さらに、オペレーティングシステム32は、端末14を構成するコンピュータシステムの各種資源を管理し、ブラウザ28、通信プログラム30等のアプリケーションがその資源を利用できるようにする基本ソフトウェアである。

【0015】次に、本発明の実施の形態に係る情報配信サービス提供者サーバ10によって提供されるサービスについて説明する。図2は、本発明の実施の形態に係るサーバ10から提供された情報が、端末14によってディスプレイ表示された図である。図1において、端末14が、インターネット12を介して、サーバ10に接続すると、図2のトップページ34がサーバ10から端末14に提供される。そして、端末14のディスプレイ等の出力装置に、提供されたトップページ34が表示される。トップページ34は、タイトルとメニューの一覧36、および、仕事や生活サービス面での様々な情報やサービス、商品等が提示されるカレンダー38、を少なくとも含んでいる。

【0016】図3は、図2のタイトルとメニューの一覧(以下、単に「メニュー」と呼ぶ)36の模式図である。このメニュー36は、本サービスでの各利用者の識別情報(ユーザID)「ニックネーム」、および各利用者の電子メールアドレス「Email」それぞれの入力用のダイアログ画面である。このサービスを利用するには、まず会員登録が必要である。各利用者は、このメニュー36から、ユーザIDおよび電子メールアドレスを登録することで、このサービスを利用することが可能となる。以下では、上述したユーザIDおよび電子メールアドレスを登録するための処理を「サインイン」と呼ぶこととする。このサービスでは、登録されたユーザIDおよび電子メールアドレスによって、各利用者が特定されることになる。

【0017】図3に示すように、サインイン前のメニュー36の右上部には3つのボタン40、42、44が表

示されている。また、右下部にはボタン46が表示されている。このボタン40, 42, 44, 46は、グラフィカルユーザインターフェース(Graphical User Interface; GUI)である。たとえば、端末14に付属したマウスやキーボードにより各ボタン40, 42, 44, 46の領域内の任意の地点を指定し、マウスのクリックボタンを操作すると、各ボタン40, 42, 44, 46に対応付けられた情報を表示させたり、プログラムを起動させることができる。

【0018】ボタン「クリップ」40は、各利用者が自己の関連情報を登録する処理に移行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「クリップ」40を操作した後、関連情報を登録する。ここで、登録された各利用者の関連情報は、端末14のデータベース20内の関連情報ファイルに格納されることになる。以下では、各利用者が、自分に関わる独自の情報(関連情報)を設定したり、入力したりするための処理を「マイ・クリップ」と呼ぶこととする。「マイ・クリップ」には、上記の「サインイン」によるユーザIDおよび電子メールアドレスの登録も含まれる。

【0019】ボタン「ご利用方法」42は、各利用者に利用方法を説明する処理に移行するためのボタンである。各利用者が本サービスについての詳細な利用方法の説明を希望する場合には、ボタン「ご利用方法」42をクリックすることで、本サービスの詳細な説明を記載したページを見ることができる。

【0020】ボタン「e Wo manについて」44は、各利用者に本サービスの利用規約や提供者等を説明する処理に移行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「e Wo manについて」44を操作することで、これら情報を記載したページを見ることができる。

【0021】さらに、メニュー36の右下部には、ボタン「はじめて利用する方へ」46が表示されている。このサービスを初めて利用する人は、このボタン「はじめて利用する方へ」46をクリックすることで、このサービスの概要を記載したページを見ることができる。

【0022】図4は、図2に示した、サインイン前のカレンダー38の模式図である。図4に示すように、カレンダー38には、今日に関連する暦情報等を表示する処理に移行するためのメニューの一覧48、今日に関する一般情報50、および明日以降(たとえば1週間)に関する一般情報52が表示されている。なお、サインイン前では、各利用者の関連情報は未登録である。したがって、関連情報が未登録である各利用者のすべての端末14には、同一の情報が表示された、図4のカレンダー38が提供されることになる。

【0023】次に、図1の本発明の実施の形態に係る情報配信システムの動作について説明する。

【0024】(A) サインイン

まず最初、各利用者が端末14上でブラウザ28を起動

させると、それに伴って、たとえばTCP/IP等の通信プログラム30が起動する。通信プログラム30の実行によってプロバイダ18のコンピュータにアクセスし、端末14はインターネット12と接続する。たとえば端末14とプロバイダ18を結ぶ公衆回線が一般の電話回線であれば、端末14からプロバイダ18のアクセスポイントに電話をかけることで接続する。そして、利用者が、サーバ10にアクセスするための通信アドレス(たとえば「<http://www.AAA.BB/>」)を、端末14のブラウザ28から入力すると、その通信アドレスに基づいて、端末14がサーバ10にアクセスする。

【0025】サーバ10と端末14との間の接続完了後、サーバ10は、サインイン前の利用者に提供する、上記の図2乃至図4のトップページ34を端末14の表示画面に表示させる。

【0026】各利用者は、図2乃至図4に表示されたトップページ34のメニュー36に、自己のユーザIDおよび電子メールアドレスを、たとえばキーボードを用いて入力する。入力されたユーザIDおよび電子メールアドレスは、端末14からサーバ10に転送される。

【0027】サーバ10は、転送されたユーザIDおよび電子メールアドレスをデータベース20に格納する。そのユーザIDと同一のユーザIDが他の利用者によってすでに登録されていた場合には、そのユーザIDは登録されない。この場合には、各利用者は、他のユーザIDを選択し、登録しなければならない。また、入力されたユーザIDおよび電子メールアドレスは、ブラウザ28に記憶されるようすれば良い。サーバ10へのアクセスのたびに、利用者がこれらの情報をいちいち入力しなくて済むからである。この場合、ブラウザ28によるユーザIDおよび電子メールアドレスの記憶によって、次回以降は、各利用者がユーザIDおよび電子メールアドレスを入力すること無しに、サインイン後のトップページ34が自動的に各利用者の端末14に提供されることになる。

【0028】ユーザIDおよび電子メールアドレスの登録によってサインインされると、サーバ10は、図5に示すタイトルとメニューの一覧(ここでも、単に「メニュー」と略す)54をデータベース20から取り出し、端末14に転送する。図5は、サインイン後の各利用者に提供される、図2のメニュー36の模式図である。すなわち、サインイン後には、その利用者の端末14の表示が、図3に示したメニュー36から図5に示したメニュー54に切り替わることになる。図5に示すように、このメニュー54には、各利用者の登録されたユーザIDが表示される(「〇〇〇さん、こんにちは」)。さらに、図5に示すように、メニュー54には、図3のメニュー36に表示されたボタン40, 42, 44および46に加えて、ボタン「検索」56、ボタン「メール」58、およびボタン「サインアウト」60が、追加され

る。

【 0029 】ボタン「検索」56は、各利用者がサーバ10のデータベース20内のデータを検索する処理に移行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「検索」56を操作した後、データベース20内のデータを検索するページに移動できる。たとえば各利用者は、データベース20内の配信情報ファイルにあらかじめ格納されている情報（広告や、サービス、商品等）を、キーワードを指定することで、検索することが可能である。各利用者の検索履歴は、その利用者の関連情報としてデータベース20内の関連情報ファイルに格納される。

【 0030 】ボタン「メール」58は、各利用者間でメールを送受信する処理に移行するためのボタンである。本サービスは、本サービスの会員間で、メールの交換をする機能を備えている。各利用者は、ボタン「メール」58を操作した後、メールの送受信を行なうページに移動することができる。

【 0031 】ボタン「サインアウト」60は、各利用者がサインインする以前の状態に戻す処理に移行するためのボタンである。たとえば、各利用者がこのサービスの提供を受けることを停止したい場合に利用することになる。各利用者は、ボタン「サインアウト」60を操作した後、サインアウトを行なうページに移動し、そのページから自己のユーザIDおよび電子メールアドレスの消去を実行する。なお、ここでは、登録されたユーザIDおよび電子メールアドレスを消去し、「サインイン」前の状態に各利用者の関連情報を初期化するための処理を「サインアウト」と呼ぶこととする。

【 0032 】(B)マイ・クリップ

次に、各利用者が、図5のメニュー54の中から、ボタン「クリップ」40を操作すると、各利用者が自己に関連する情報を登録する処理に移行する。つまり、各利用者は、ボタン「クリップ」40を操作し、関連情報を登録するマイ・クリップページに移動する。サーバ10は、マイ・クリップのページをデータベース20から取り出し、端末14に転送する。これにより、端末14の表示画面は、図1のトップページからマイ・クリップページに切り替わる。

【 0033 】マイ・クリップのページには、ボタン「個人情報」、ボタン「カスタマイズ」、ボタン「フレンズ」、ボタン「タレントボード」、ボタン「デザイン変更」、ならびに、各利用者によってすでに登録済みのユーザIDおよび電子メールアドレス、が表示されている。

【 0034 】ボタン「個人情報」を操作すると、個人情報の入力用のダイアログ画面が表示される。各利用者は、このダイアログ画面からたとえば住所、生年月日、性別、趣味、職業等の自己に関する個人情報を入力する。入力された個人情報は、端末14からサーバ10に転送され、サーバ10内のデータベース20に登録され

た関連情報ファイルに格納される。たとえば、個人情報として「結婚記念日」を登録してもらうことで、結婚記念近づくと（一ヶ月前や、一週間前に）、お勧めのレストラン・リスト等の情報を配信することができる。

【 0035 】ボタン「カスタマイズ」は、各利用者が、図4に示したカレンダーに表示される一般情報の絞り込みを行なう処理へ移行するためのボタンである。ボタン「カスタマイズ」の操作によって、各利用者は、絞り込みを行なうページに移動することができる。各利用者は、あらかじめ用意された項目の選択によって、図2のカレンダー38に表示される一般情報の傾向を自分用に変更することができる。たとえば図6に、あらかじめ用意される設定項目の例を示す。各利用者は、これらの項目62の選択によって、図4のカレンダーに表示される一般情報の絞り込みを行なうことができる。また、図7に、あらかじめ用意される、より詳細な設定項目の例を示す。これらの例では、たとえば項目「映画」に対してより詳細な項目として「洋画」および「邦画」が設定されている。各利用者は、これらの項目64の選択によって、カレンダーに表示される一般情報の絞り込みを、詳細に実行することができる。ここで、図6および図7に示したこれらの項目62および64は、各利用者の好みに合った項目が選択されるように構成してもちろん構わないが、逆に、各利用者の好みに合わない項目が選択されるように構成しても良い。このように構成することで、各利用者に自己の興味を間接的に開示させることができる。このため、結果として、本サービスの提供者は、より多くの関連情報を各利用者から取得することができる。また、各項目に挙げられる商品やサービス等のそれぞれに、見えない属性をあらかじめ付けておけば、選択・非選択された項目の解析によって、各利用者の特性をある程度知ることが可能となる。そして、この利用者特性を参照することで、より適切な情報配信が可能となる。

【 0036 】ボタン「フレンズ」は、図2のカレンダー38による表示によってリマインド（思い出し機能）される、知人の誕生日や、記念日、備忘録等を設定するための処理へ移行するためのボタンである。たとえば、大切な知人の誕生日を登録してもらうことで、その誕生日が近づくと、お勧めのプレゼント・リストを提供することができる。そして、各利用者が、そのリストの中からプレゼントを選択することで、誕生日当日にメッセージ付きのプレゼントをその知人に配達するサービスを提供することができる。

【 0037 】このボタン「フレンズ」の操作によって、端末14の表示画面は、たとえば図8に示すようなフレンズ登録画面に切り替わる。各利用者は、図8のフレンズ登録画面66上で、各利用者の知人に関する情報を登録する。具体的には、まず、設定されるの知人の呼び名68と性別70、さらに、その知人が本サービスの提供

9
を受けている者であれば、そのユーザID（ニックネーム「e Wネーム」）を登録する。次に、リマインド日74、種別76、メモ78、いつ?80、表示82、およびメール84を登録する。ここで、リマインド日74の日付の指定は、年、月、日のいずれかが欠けていても柔軟に処理される。種別76には、何のリマインドであるかが登録され、その例としてはたとえば、誕生日や、記念日、予定等である。いつ?80は、当日の何日前にリマインドするかが登録される。表示82には、図2のカレンダー38に実際に表示するか否かが設定される。メール84は、リマインドメールをするか否かが設定される。これらの設定は、呼び名68に設定される各呼び名それぞれに対して複数の設定が可能である。また、図8では、各呼び名の単位（複数行の場合あり）の最終行がいつも空の行となっており、この行に新しい登録内容を追加可能である。

【0038】ボタン「タレント」は、各利用者が自分の才能について登録するための処理へ移行するためのボタンである。このボタン「タレント」の操作によって、端末14の表示画面が、各利用者が自分の才能について登録するページに切り替わる。ここで登録されたタレント情報は公開されるが、各利用者の個人情報については非公開である。したがって、各利用者のプライバシーは保持されることになる。

【0039】ボタン「デザイン変更」は、図2のトップページ34の表示レイアウトや色等を自分好みに合わせて変更するための処理へ移行するためのボタンである。ボタン「デザイン変更」の操作によって、各利用者は、トップページ34の表示レイアウトや色等をカスタマイズするページに移動できる。

【0040】本発明の実施の形態では、上述したマイ・クリップ以外に、たとえば、本サービスによって各利用者に提供されるWebサイト内での、各利用者の行動パターンの履歴をたどることで、各利用者の関連情報を取得することができる。たとえば、利用者が長く滞在したサイトの内容がその利用者の好みにあったものであると判断し、その内容をその利用者の関連情報として登録する。

【0041】さらに、各利用者から本サービスに対して出された投稿の内容を解析することで、その利用者の関連情報を取得することもできる。

【0042】(C) 情報配信

各利用者のマイ・クリップによって、情報配信サービス提供者のサーバ10のデータベース20内の関連情報ファイルには、各利用者の多くの関連情報が次第に蓄積されていくことになる。サーバ10は、関連情報ファイルに蓄積された関連情報を、状況に合わせて即座に引き出すことが可能となるように、関連情報ファイルを構築する。そして、サーバ10は、各利用者のマイ・クリップによって登録された関連情報に基づいて、各利用者に合

10

った広告や、サービス、商品等の情報を、図2のカレンダー38に適宜埋め込みことで提供する。もちろん、各利用者に配信されるカレンダー38は、いわゆるカレンダーの形式を必ず探る必要はなく、スケジューラ（スケジュール表）の形式であっても構わない。

【0043】図9に、上記のようなマイ・クリップによって各利用者に合った情報が提示されたカレンダーを示す。図9のカレンダー86には、暦情報等88、自分の予定90、フレンズ情報および一般情報92、が表示される。暦情報等88としては、天気予報、気温、占い（占星術、易經、風水）、大安仏滅、花言葉、今日のひとこと、がある。自分の予定90は、時間別で記録できる自分の予定、フレンズ情報および一般情報92のうちのフレンズ情報は、クリップされた知人の誕生日（年齢も表示）、記念日、備忘録等である。また、一般情報は、映画の封切り情報、雑誌販売日、チケット情報、テレビ情報、企業からのPR広告等である。これら一般情報は、より詳しい情報へリンクされている。たとえば、PR広告は、広告ページへ、また情報提供者のホームページへリンクされている。そして、これら一般情報は、上記のカスタマイズによって選択された項目に基づいて絞り込みが行われる。

【0044】図9のカレンダー86の右下部には、3つのボタン94、96、98が表示され、右上部には、ボタン100が表示されている。ボタン「新規予定」94は、各利用者が、新しい自分の予定を追加する処理へ移行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「新規予定」94を操作した後、新規の予定を登録する。ボタン「週の切り替え（6/1～6/8）」96は、各利用者が、カレンダー86の表示を1週間ごとに切り替える処理へ移行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「週の切り替え」96の操作によって、カレンダー86の表示を切り替えることができる。ボタン「月間」98は、各利用者が、カレンダー86に表示される期間の単位を変更する処理へ移行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「月間」98の操作によって、カレンダー86に表示される期間を、一ヶ月単位や二ヶ月単位、三ヶ月単位等に、切り替えることができる。もちろん、一日単位、一週間単位であっても良い。ボタン「削除」100は、各利用者が、カレンダー86に表示された情報を項目ごとに削除する処理へ移行するためのボタンである。各利用者は、ボタン「削除」100を操作した後、不要な情報を一項目ごとに削除する。なお、各利用者の削除履歴は、その利用者の関連情報としてデータベース20内の関連情報ファイルに格納される。

【0045】各利用者の関連情報とあらかじめ格納された配信情報との対応付けは、図1のサーバ10内の大容量記憶装置内に格納された処理プログラム22をCPUが実行することで行われる。また、各利用者の関連情報に基づいて、人手による、より的確で細かな対応

50

II

けを行なうことをもちろん可能である。

【 0046 】このように、本発明の実施の形態によれば、各利用者がマイ・クリップによって登録した関連情報に基づいて、各利用者に適した情報を提供できる。また、カレンダー内に埋め込んで情報を提示することで、各利用者によりタイムリーに情報を提供することが可能となる。

【 0047 】また、各利用者の好みから、さらに他の好みを類推して、それを提案することで、より好みに沿った情報を提供するサービスを実現できる。たとえば、甲さん的好みが、乙さんの好みと非常に似ている場合に、乙さんの好みから甲さんの好みを類推して、それを甲さんに提案するサービスである。

【 0048 】もちろん、各利用者から得られた関連情報には直接基づかない、商品や、サービス、広告等の情報を配信することも可能である。たとえば、「料理」には興味はないが、「イタリア」には興味がある利用者には、「パスタ」に関する情報を配信しても良い。

【 0049 】

【 発明の効果】本発明によれば、通信ネットワークを通して、各利用者に合った情報を、各利用者ごとに配信することができる情報配信システムを実現できる。

【 0050 】本発明によれば、自己に関わる情報を提示しやすい環境を利用者に提供することにより、各利用者の関連情報をより多く収集し、より各利用者に合った情報を配信することができる情報配信システムを実現できる。

【 図面の簡単な説明】

【 図1 】本発明の実施の形態に係る情報配信システムの構成を示すブロック図である。

【 図2 】本発明の実施の形態に係るサーバから端末に提供されるトップページの内容を模式的に示す説明図であ

る。

【 図3 】サインイン前のタイトルとメニューの一覧の内容を模式的に示す説明図である。

【 図4 】サインイン前のカレンダーの内容を模式的に示す説明図である。

【 図5 】サインイン後のタイトルとメニューの一覧の内容を模式的に示す説明図である。

【 図6 】カレンダーに表示される一般情報の絞り込みに用いられる項目の内容を示す説明図である。

【 図7 】カレンダーに表示される一般情報の絞り込みに用いられるより詳細な項目の内容を示す説明図である。

【 図8 】フレンズ登録画面の内容を示す説明図である。

【 図9 】マイ・クリップによってパーソナライズされたカレンダーの内容を示す説明図である。

【 符号の説明】

1 0 情報配信サービス提供者のサーバ

1 2 インターネット

1 4 情報配信サービス利用者の端末

1 6 公衆回線

1 8 プロバイダ

2 0 データベース

2 2 処理プログラム

2 4 , 3 2 オペレーティングシステム(OS)

2 6 , 3 0 通信プログラム

2 8 ブラウザ

3 4 トップページ

3 6 サインイン前のタイトルとメニューの一覧

3 8 カレンダー

5 4 サインイン後のタイトルとメニューの一覧

3 0 6 6 フレンズ登録画面

8 6 パーソナライズされたカレンダー

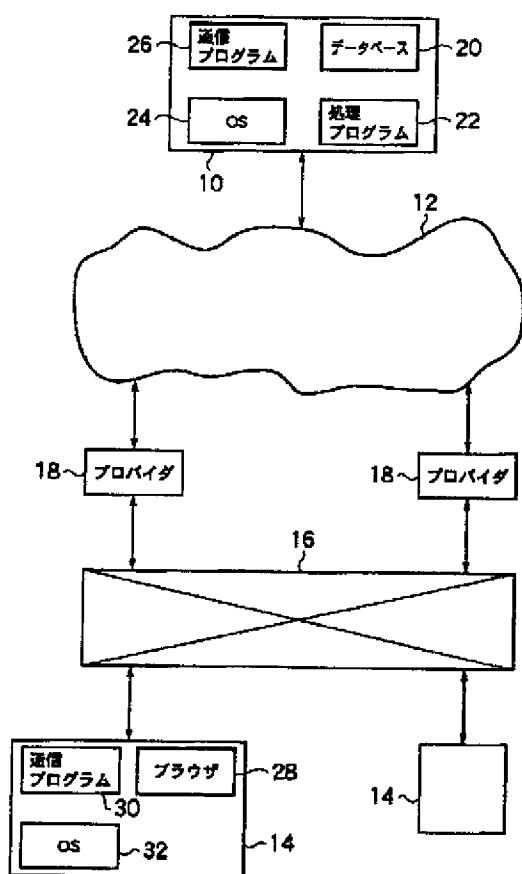
【 図3 】

| | | | | |
|--------------------------------|----------------------|---------|----------------------|------------|
| 36 | タイトルとメニュー | 40 | 42 | 44 |
| eWoman | | | | |
| !クリップご利用方法[eWomanについて] | | | | |
| あなたのニックネームとメールアドレスをクリップしてください: | | | | |
| ◆ニックネーム: | <input type="text"/> | ◆Email: | <input type="text"/> | はじめて利用する方へ |
| 46 | | | | |

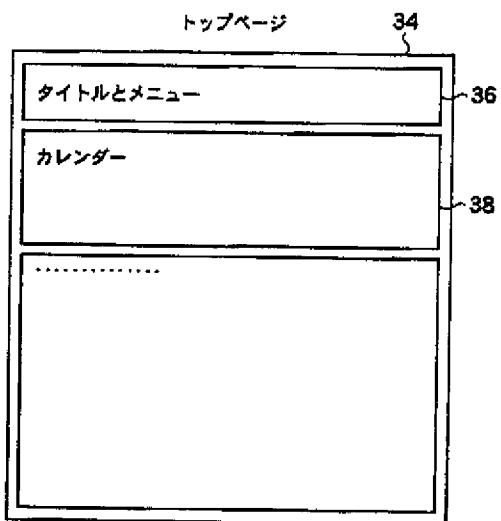
【 図5 】

| | | | | |
|------------------------|-----------|----|----|----|
| 54 | タイトルとメニュー | 40 | 42 | 44 |
| eWoman | | | | |
| OOOさん、こんにちは | | | | |
| !クリップご利用方法[eWomanについて] | | | | |
| 検索 メール サインアウト | | | | |
| 56 58 60 | | | | |

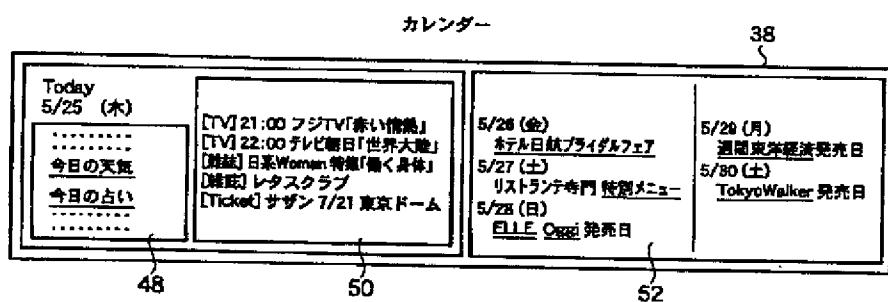
【 図1 】



【 図2 】



【 図4 】



【 図6 】

□ 佐々木 / □ 今日の花言葉 / □ 今日のひとこと / □ 今日の風水
 □ チケット / □ 映画 / □ 雑誌 / □ ロシアター / □ TV

【 図7 】

映画: □ 洋画 / □邦画
 TV: □ TBS / □ テレビ朝日 / □ 俳優名(入力) / □ 関連者(入力)
 チケット: □ ユーミン / □ サザン / □ グレイ

【 図8 】

フレンズ登録

| 呼び名 | 性 | eWネーム | リマインド日 | 種別 | メモ | いつ? | 表示 | メール |
|-----|---|-------|------------|-----|------|------|-----|-----|
| タロー | 男 | taro | 1972/10/15 | 誕生日 | 赤いもの | 1週間前 | ON | OFF |
| | | | 12/24 | 帰国 | | 1日前 | OFF | OFF |
| | | | 12/28 | 忘年会 | | 1日前 | OFF | ON |
| ハナ | 女 | hana | 1980/3/3 | 誕生日 | | 1週間前 | ON | ON |
| ジロ | 男 | | 7月 | 誕生日 | | 1週間前 | ON | ON |
| チカ | 女 | | 1995/4/7 | 誕生日 | ジロの娘 | 1週間前 | ON | ON |

【 図9 】

カレンダー

| 88 | 90 | 92 | 94 | 96 | 98 | 100 |
|--|---|---|--|----|----|-----|
| <p>Today 5/25 (木)</p> <p>A 20% 登り→晴れ 50% 70% 恋愛↑ 仕事→</p> | <p>B 10:00- A社O氏来社 17:00- プロジェクトD打ち合わせ 19:00- デート [TV] 21:00 フジTV「赤い情熱」 [雑誌] 日系Woman 特集「働く身体」 [Ticket] サザン 7/21 東京ドーム</p> | <p>C 5/26 (金) Keiko's 誕生日 (27才) ホテル日航プライムウェーブ 5/27 (土) 13:00- デート 青山 ・渋谷東急文化会館 「BMW ウエスト」公開 [PRリストランチ専門料理メニュー] [新報予定 6/1~6/8(月間)]</p> | <p>【祝】 5/28 (日) ELLE Open 発売日 5/29 (月) 西聞真生経済発売日 21:00 [TV] 氷の世界 [下巻] 5/30 (土) TokyoWalker 発売日 C 美・大樹 誕生日 (3才)</p> | | | |